KENWOOD

液晶カラーテレビ

KVX-5T

取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、取扱説明書は大切に保管して、必要になったときに繰り返してお読みください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。
使用者の安全のため、必ず『安全上のご注意』をお読みのうえご使用ください。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

B60-5140-08 00 (JA) (J) CR 0004

目次

⚠ この頁は、感電や火災からあなたを守るため、ご使用の前に必ずお読みください。

⚠ **安全上のご注意** **3**
はじめに 5
　付属品を確かめる 5
　スタンドの使い方について 5
接続する 6
　電源(ACアダプター)の接続 6
　アンテナの接続 6
　AV機器の接続 7
各部の名前とはたらき 8
メニューを設定する 9
　メニューの選択 9
　メニューの設定 9
　BANDを設定する(テレビ受信モード) 10
　チューニング方式を設定する(テレビ受信モード) 10
　COLOR/TINT/PICTUREを設定する 11
　お買い上げ時の設定に戻す 11
選局をする(テレビ受信モード) 12
音量を調整する 12
画面の明るさを調整する 13
ヘッドホンで聴く 13
故障かな?と思ったら 14
保証とアフターサービス 15
定格 ..... 裏表紙

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮を十分いたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。

特に静かな夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご利用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

安全上のご注意

 この頁は、感電や火災からあなたを守るため、ご使用の前に必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

表示について

⚠ 警告	この警告を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

電源について

- 交流 100V 電源に付属の AC アダプターを使用して接続ください。
- 上記以外の電源やアダプターを使用すると火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグの刃に金属が触れると火災や感電の原因になります。

使用場所

- 水に濡れる、風呂、シャワー室等の場所で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

雷が鳴りはじめたら

- 遠くで雷が鳴りはじめたら、すぐにアンテナを外し、ACアダプターを電源から抜いて、使用を中止してください。落雷や感電の原因となります。

取扱いについて

- お客様ご自身で分解や修理をしないでください。

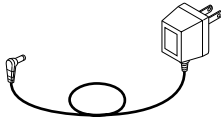
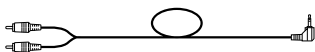
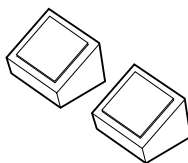
  火災·感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常が生じた場合は、すぐに電源プラグを抜き、「サービス窓口」に連絡してください。不具合のまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 金属、水、液体等の異物が内部に入った場合、あるいは落下して破損した場合は、直ちに電源プラグを抜き、「サービス窓口」に連絡してください。

⚠ 注意

電源接続について	液晶パネルの取扱い
● 濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。 ● ACアダプターはコンセントに確実に挿入してください。コンセントとプラグの間にゴミが溜まると火災の原因となります。 ● ご使用にならないときは安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いてください。	● 液晶パネルを傷つけたり、強く押したり、強い衝撃を与えないでください。パネル破損の原因となります。 ● 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には触れないでください。万一、目や口に入ったり、皮膚に付着した場合は、充分水洗いしてから、医師に相談してください。
使用場所について	**本体スタンドについて**
● 直射日光の当たる所や高温となる所に置かないでください。内部温度が上昇して、故障や火災の原因となります。 ● 40℃以上、5℃以下の所で使わないでください。 ● 安定な場所で使用してください。不安定な場所で使用すると落下・転倒でけがの原因となります。 ● 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。	● スタンドを開けるときに強い力を加えないでください。スタンドが破損する可能性があります。 ● スタンド使用時に本体を強く押すと、スタンドが破損する可能性があります。強い力を加えない様に注意してください。

はじめに

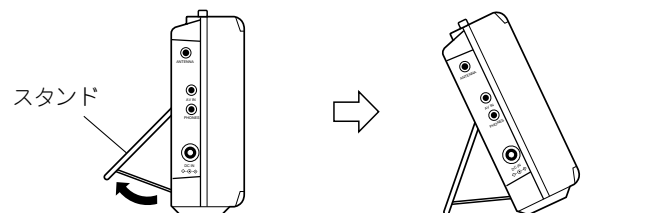
包装ケースはぜひ保管されて、修理サービスや移転などのとき、この製品を保護するためにご利用ください。

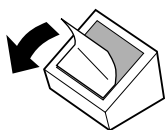
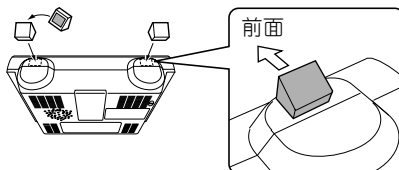
付属品を確かめる

スタンドの使い方について

本機背面のスタンドを使って、画面を傾けて見ることができます。

スタンドを、止まるまでゆっくりと引き出します。

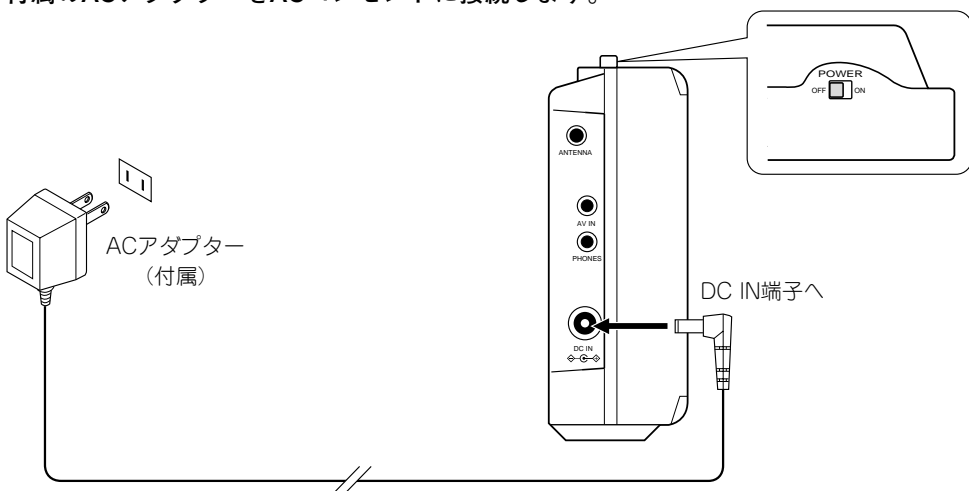
注意： スタンドを開けるときに、強い力を加えないでください。スタンドが破損する可能性があります。

［スタンドを使用した置き方］

より安定させてお使いになるには

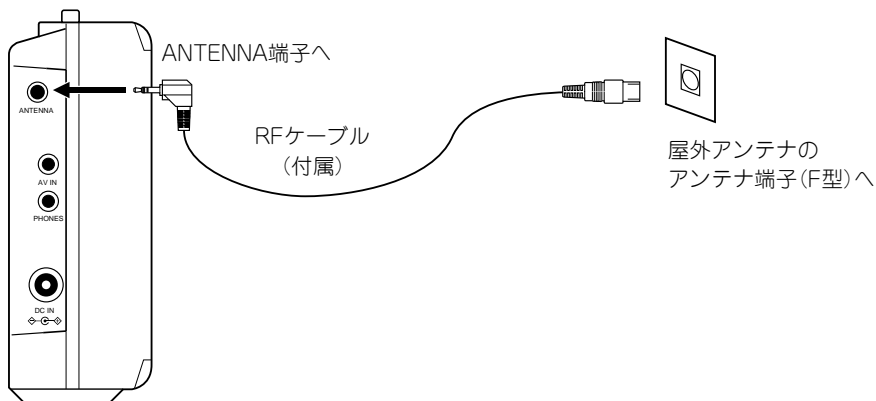
スタンドを立ててお使いのとき、付属のクッションを本機の底面に貼り付けることにより、より安定してお使いになれます。

① クッションに付いている両面テープのシールをはがします。

② クッションを本機に貼ります。

接続する

電源(ACアダプター)の接続

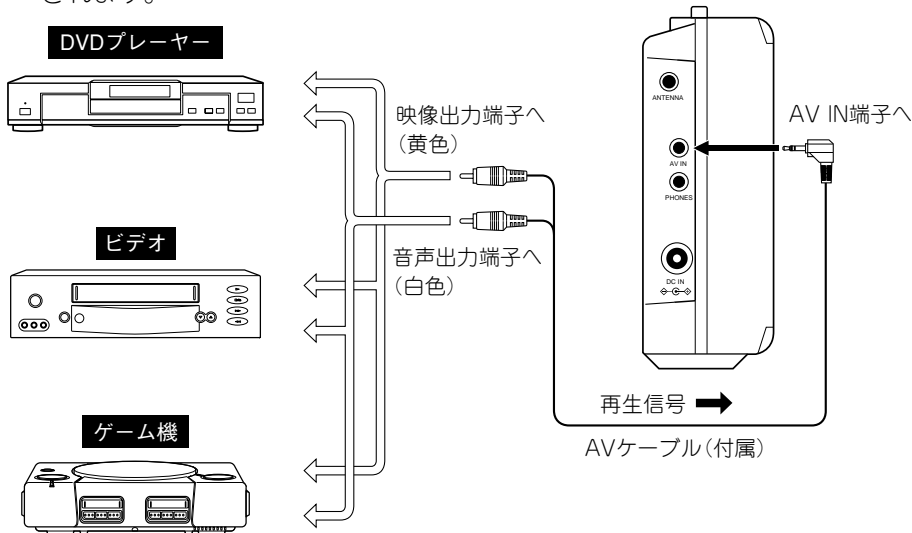
付属のACアダプターをACコンセントに接続します。

注意： ACアダプターを接続するときは、POWERスイッチをOFFの位置にしてください。POWERスイッチをオンにしたままACアダプターを接続すると故障の原因になります。

アンテナの接続

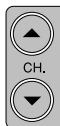
付属のRFケーブルを、本機のANTENNA端子と屋外アンテナのアンテナ端子(F型)間に接続します。

AV機器の接続

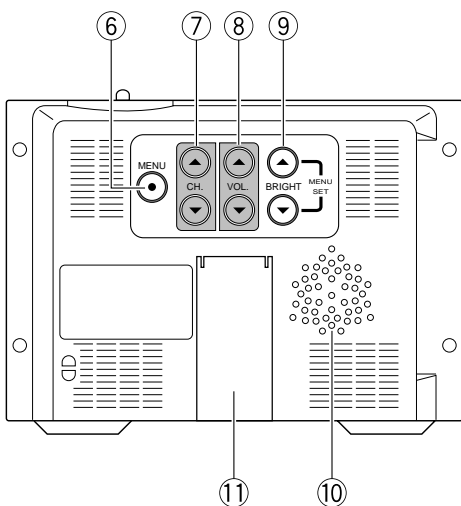
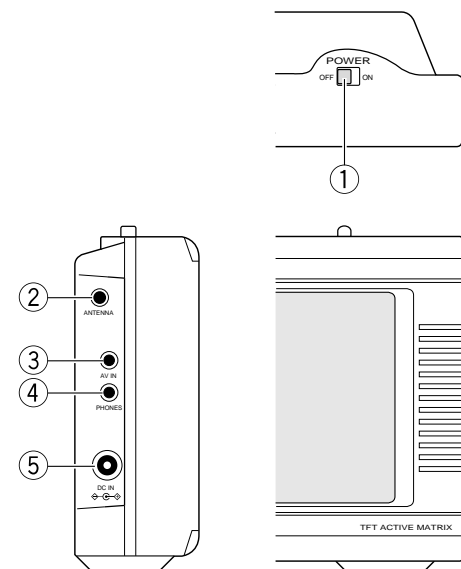
本機にはAV入力端子が付いています。AV機器と接続することにより、モニターとして使用できます。

付属のAVケーブルを、本機のAV IN端子と外部のAV機器間に接続します。
AVケーブルの映像端子(黄色)をAV機器の映像出力端子に、音声端子(白色)をAV機器の音声出力端子L(モノラル)またはRに接続してください。

注意： AV IN端子にプラグを挿入すると、テレビを受信中でもAV入力が優先的に選択されます。

テレビ受信モードとAV入力モード

AVケーブルが接続されていない場合は、電源をオンにするとテレビ受信モードとなり、画面右上に現在のチャンネルが数秒間表示されます。AVケーブルが接続されている場合は、AV入力モードとなりチャンネルの代わりに「AV」が数秒間表示されます。

- AVケーブル接続時にCH. ▲/▼ボタンを同時に押すことにより、AV入力モードとテレビ受信モードを切り替えることができます。

注意： AV入力モードでビデオ信号が入力されていない場合は、「AV」が表示されたままとなり、画面下部に「NO SIGNAL」が表示されます。

各部の名前とはたらき

① POWERスイッチ
電源をオン／オフします。

② ANTENNA入力端子
アンテナを接続します。（6ページ）

③ AV IN端子
外部のAV機器からオーディオ／ビデオ信号を入力します。（7ページ）
- AVケーブルを接続すると、テレビ受信モードからAV入力モードに切り替わります。

④ PHONES端子
ヘッドホンを接続します。（13ページ）
- スピーカーからの音が消えます。

⑤ DC IN端子
ACアダプターを接続します。（6ページ）

⑥ MENUボタン
OSD（オンスクリーンディスプレイ）でメニューを選択します。（9ページ）

⑦ CH. ▲/▼ボタン
チャンネルを選択します。（12ページ）
- AV入力モード時にCH. ▲/▼ボタンを同時に押すと、AV入力モードとテレビ受信モードが切り替わります。

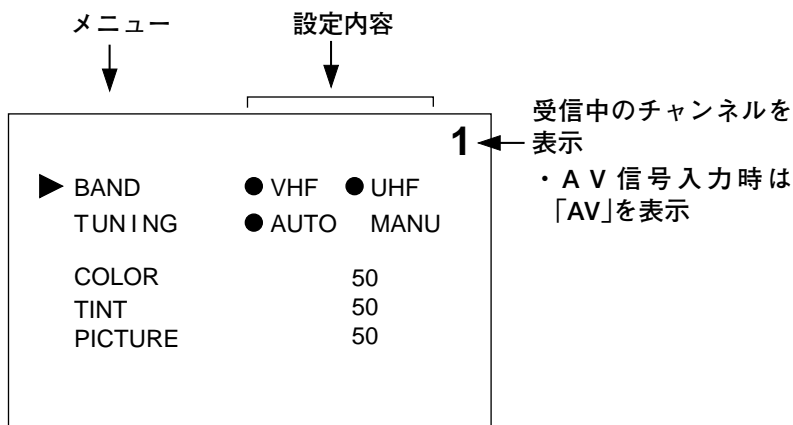
⑧ VOL. ▲/▼ボタン
音量（ボリューム）を調整します。（12ページ）
- VOL. ▲/▼ボタンを同時に押すと、画面下部に「MUTE（ミュート）」が表示され、音が消えます。VOL. ▲または▼ボタンを押すとミュートが解除されます。（12ページ）

⑨ BRIGHT ▲/▼ボタン
画面の明るさを調整します。（13ページ）
OSDメニュー表示時は、MENU SET ▲/▼ボタンとしてはたらき、メニューの設定ができます。（10, 11ページ）

⑩ スピーカー
内蔵のモノラルスピーカーです。

⑪ スタンド
本機を傾けて使うときに引き出します。（5ページ）

メニューを設定する

MENUボタンを押すと、次のOSD（オンスクリーンディスプレイ）が画面に表示されます。

＊上記の画面はお買い上げ時の設定を示しています。

メニューの選択

矢印（▶）は、現在選択されているメニューを示します。
MENUボタンを押すたびに、メニューは次のように選択されます。

→BAND→TUNING→COLOR→TINT→PICTURE

メニューの設定

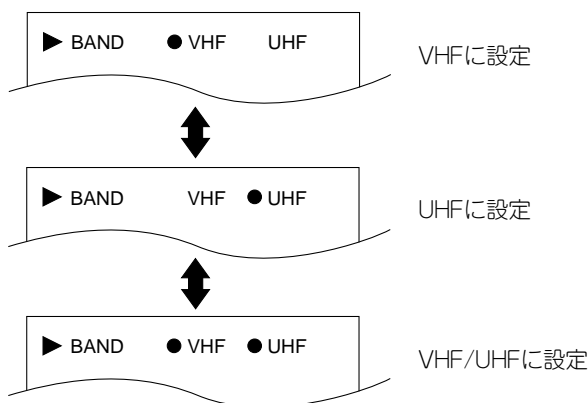
「BAND」および「TUNING」メニューの丸印（●）は、現在の設定を示しています。
その他のメニューでは、現在の設定は数値で表示されます。
メニュー画面表示中にMENU SET ▲/▼ボタンを押すと、押すたびに現在選択されているメニューの設定内容が変わります。

注意：AV入力モード時は、「BAND」および「TUNING」のメニューは設定できません。

BANDを設定する（テレビ受信モード）

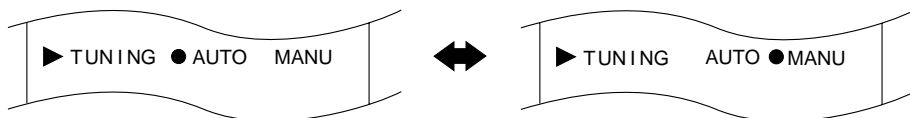
VHF、UHFまたはVHF/UHFのいずれかに設定できます。
- VHF： 1CH～12CHを選択できます。
- UHF： 13CH～62CHを選択できます。
- VHF/UHF： 1CH～12CH、13CH～62CHを選択できます。

1 **MENUボタンを押して、「BAND」を選択します。**

2 **MENU SET ▲/▼ボタンを押して、バンドを選択します。押すたびに設定は次のように変わります。**

チューニング方式を設定する（テレビ受信モード）

CH.ボタンでチャンネルを上げ/下げした時に、オートチューニングするかマニュアルチューニングするかを設定します。
AUTO： オートチューニング（チャンネルを自動的にサーチして停止する）
MANUAL： マニュアルチューニング（1チャンネルずつ上げ/下げする）

1 **MENUボタンを押して、「TUNING」を選択します。**

2 **MENU SET ▲/▼ボタンを押して、チューニング方式を選択します。押すたびに設定は次のように変わります。**

COLOR/TINT/PICTUREを設定する

それぞれのメニューで次の調整ができます。
COLOR：　色の濃さ
TINT：　　色合い
PICTURE：画質

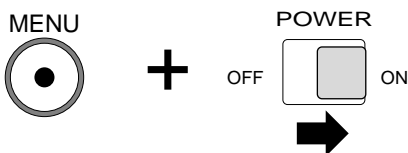
1 **MENUボタンを押して、「COLOR」、「TINT」または「PICTURE」を選択します。**

2 **MENU SET ▲/▼ボタンを押して、それぞれ調整します。**
押すたびに設定は、0〜100の範囲で変わります。

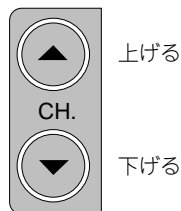
［COLOR調整の例］

お買い上げ時の設定に戻す

MENUボタンを押しながら、POWERスイッチをオンにします。

各メニューの設定は、お買い上げ時の設定に戻ります。

選局をする(テレビ受信モード)

1 **電源を入れると、電源をオフする前に見ていたチャンネルが自動的に選択されています。(ラストチャンネルメモリ機能)**

2 **CH. ▲/▼ボタンを押すと、チャンネルが現在のチャンネルから、上または下のチャンネルに切り替わります。**
このとき、画面右上に数秒間、選択したチャンネルが表示されます。

チューニング方式とチャンネル選択

TUNINGメニューで選択されているチューニング方式(AUTO, MANUAL)により、チャンネル選択は次のように変わります。

AUTO：　チャンネルは次の受信可能なチャンネルを自動的にサーチし、停止します。
MANUAL：チャンネルは1チャンネルずつ、UP/DOWNします。

BAND選択とチャンネル選択

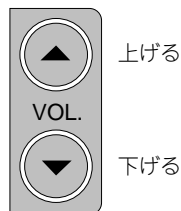
BANDメニューで選択されているバンド(VHF、UHF、VHF/UHF)により、次のようにチャンネルが切り替わります。

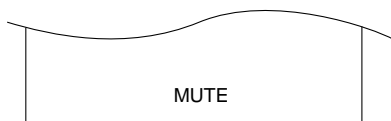
- VHF：　1CH ⇔ 2CH ⇔ ・・・11CH ⇔ 12CH ⇔ 1CH ⇔ 2CH
- UHF：　13CH ⇔ 14CH ⇔・・・61CH ⇔ 62CH ⇔ 13CH ⇔ 14CH
- VHF/UHF：1CH ⇔ 2CH ⇔・・・61CH ⇔ 62CH ⇔ 1CH ⇔ 2CH

＊ご購入時は、VHF/UHFのバンドが選択されています。

注意： AV入力モード時は、CH. ▲/▼はモード切り換えボタンとして働きます。ボタンを同時に押すと、AV入力モードとテレビ受信モードが切り替わります。

音量を調整する

VOL. ▲/▼ボタンを押すことにより音量を調整します。調整中は、画面に数字で調整値が表示されます。

音を消すには(ミュート)

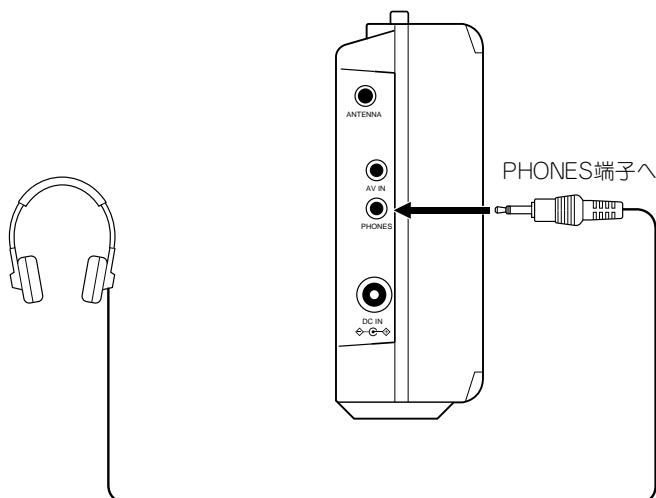
VOL. ▲と▼を同時に押すと、音声ミュートとなります。画面に「MUTE」と赤く表示されます。
VOL. ▲か▼いずれかのボタンを押すと音声ミュートは解除されます。また、電源をオフにしたときも音声ミュートは解除されます。

画面の明るさを調整する

BRIGHT ▲/▼ボタンを押すことにより画面の明るさを調整します。
調整中は、画面に数字で調整値（0〜100）が表示されます。

注意：画面の明るさは液晶パネルの角度によって変わります。
見る角度を決めてから調整してください。

ヘッドホンで聴く

モノラルタイプのヘッドホンを接続して、音声を聞くことができます。ステレオタイプのヘッドホンも使用できますが、音声はモノラルとなります。

注意：ヘッドホン使用時は、スピーカーの音はでません。

故障かな？と思ったら

調子が悪いと故障と考えがちですが、サービスに依頼する前に、症状にあわせて一度チェックして見てください。

症　状	ここをお確かめください
映像も音声も出ない	● ACアダプターが正しく接続されていますか。 ● 電源スイッチがオンになっていますか。 ● AV IN入力端子にプラグが挿入されていませんか。（AV入力にプラグが挿入されると自動的にテレビ受信モードからAV入力モードに切り換えとなります。プラグを抜くか、CH. ▲/▼ボタンを同時に押してテレビ受信モードに切り替えてください） ● 画面の明るさ（BRIGHT）、音量が最小、またはミュート状態になっていませんか。
映像も音声も出ない （NO SIGNALが表示）	● AV機器からの入力信号はきていますか。
映像が出ないまたは、真っ黒か真っ白	● 画面の明るさ（BRIGHT）が最大または最小になっていませんか。 ● アンテナは正しく接続されていますか。
音声が出ない	● 音量が最小またはミュート状態になっていませんか。 ● ヘッドホンが差し込まれていませんか。
●映りが悪い ●画像が二重 ●ボケた画像 ●画像が揺れる ●縞や模様がでる	● アンテナは正しく接続されていますか。 ● 正しいチャンネルを選局していますか。 テレビの電波が弱い（電波状態が悪い）ことが考えられます。 ● 自動車、電気器具からの妨害電波の影響が考えられます。（他の機器の電源をオフしてください）
色が悪い、薄い	● 色の濃さ（COLOR）、色合い（TINT）、画質（PICTURE）は正しく調整されていますか。
画面が暗い	● 液晶パネルの向きは正しく調整されていますか。 ● 画面の明るさ（BRIGHT）は正しく調整されていますか。
使い始めの画面が暗い	● 本機の温度が下がっている場合は、電源を入れた直後は、液晶パネルの性質上、通常よりも画面が暗くなります。温度が上がるまでしばらくお待ちください。通常の明るさに戻ります。

● ラジオの受信に影響をおよぼす場合は、この製品をラジオから十分に離してください。

保証とアフターサービス

保証書　（別途添付）

製品には保証書が（別途）添付されております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの最寄りのケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。（お問い合わせ先は、添付の「ケンウッドサービス網」をご覧ください。）

補修用性能部品の保有期間

当社は、このステレオの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

シリアル番号について

システム商品の各機器にシリアル番号が付けられておりますが、保証書にはシステム管理用として、別のシリアル番号が印刷されています。
付属の保証書で、お買い上げのシステム機器（基本システム）すべての保証修理が受けられます。

修理を依頼される時は

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常がある時は、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

保証期間中は

保証期間中は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている時は

保証期間が過ぎている時は、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

出張修理／持込修理

「出張修理」、「持込修理」のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。出張修理を依頼される時は、次のことをお知らせください。

- 製品名
- 製造番号（Serial No.）
- お買い上げ年月日
- 故障の箇所（できるだけ具体的に）
- ご住所（ご近所の目印等も併せてお知らせください）
- お名前、電話番号、訪問ご希望日

修理料金の仕組み

（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）

- 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
- 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お買上げ店名

電話（　　　）　　　-

定格

型　　　　　　　名	5.6 型液晶カラーテレビ　KVX-5T
最大外形寸法	幅 180 ×奥行 55 ×高さ 136㎜
質　　量（重　　量）	本体 620g
電源電圧、電源周波数	AC アダプター（付属品）、AC100V、50Hz/60Hz、DC12V
定格消費電力	12W
液晶パネル	高解像度 5.6 型カラーLCD
駆　動　方　式	TFT アクティブマトリックス方式
使　用　光　源	内部光（バックライト）：高輝度蛍光管
受　信　方　式	NTSC 方式
受信チャンネル	VHF：1 〜 12ch、UHF：13 〜 62ch
選　局　方　式	オートチューニング／マニュアルチューニング
ス　ピ　ー　カ　ー	3.5cm 丸型 500mW 出力

POINT

- これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。
- 液晶パネルは、一部表示画素欠けや異常点灯が存在することがあります。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501　東京都渋谷区道玄坂 1-14-6

商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター　（東京）電話（03）3477-5335　FAX（03）3477-5334　〒153-0042 東京都目黒区青葉台 3-17-9

カスタマーサポートセンター　（大阪）電話（06）6394-8085　FAX（06）6394-8308　〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22

アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。